

まち

地域づくりは 誰のためか？ 何のためか？

～マルチセクターから考える～

日時

2018年2月24日(土) 11:00～16:30 (受付開始10:30)

会場

福知山市 市民交流プラザ 市民交流スペース
(〒620-0045 京都府福知山市駅前町400番) JR福知山駅南口すぐ

対象

京都府内の高校・大学に通う高校生・大学生 (定員各30名)
※京都市内の高校生・大学生については京都駅から送迎予定

プログラム

11:00～ 開会挨拶、アイスブレイク

12:00～ 昼休憩 (昼食〈弁当〉を準備いたします)

13:00～ ロールモデルトーク

様々なアプローチで地域づくりに取り組む若手～中堅の社会人の方々から、地域づくりに取り組む思い、実際の活動について紹介いただきます。

14:30～ ワークショップ

より深く話を聞きたいロールモデルにみんなで質問してみましょう

16:00～ 振り返り・まとめ

16:30 終了

【問い合わせ・申し込み先】

※申込方法は裏面をご覧ください。

京都高大連携研究協議会事務局 (大学コンソーシアム京都 教育開発事業部 高大連携事業担当)
〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る キャンパスプラザ京都 (月曜休館)
TEL : 075-353-9153 (直) FAX : 075-353-9101 E-mail:kodai@consortium.or.jp

【主催：京都高大連携研究協議会 共催：福知山公立大学】

地域づくりは誰のためか？何のためか？～マルチセクターから考える～

概要

少子高齢化問題を背景に「地方創生」という言葉が方々で言われますが、そもそも地域づくりは誰のために、何のためにおこなうのでしょうか？過疎が進んでいるから？都市部でも今後少子高齢化が進むから？

様々なアプローチで地域づくりに生き活きと取り組む若手～中堅の社会人の方々をロールモデルとしてお招きし、それぞれの地域づくりに対する思いを伺い、普段交わることのない京都市内、京都府北部地域に住む大学生・高校生と様々な視点での考えを交わしながら「地域づくりは誰のため、何のためにおこなうのか」を考えてみませんか？

ロールモデル



山添 藤真氏
(京都府与謝野町 町長)



竹内 弘一氏
(KBS京都報道局キャスター)



森田 賢氏
(京都府福知山市役所)



川人 ゆかり氏
(合同会社ミラマール 代表社員 社長)

総合コーディネーター

杉岡 秀紀氏 (福知山公立大学准教授)

高大連携フューチャーセッション 参加申込書

《申込方法》

2月9日(金)までに、以下のいずれかの方法で、
大学コンソーシアム京都事務局宛てにお申し込みください。

- この申込書をFAXで **075-353-9101** に送る
- この申込書の内容をE-Mailで **kodai@consortium.or.jp** に送る

【個人情報の取り扱いについて】

下記の個人情報は、当該催しにご参加いただくにあたり、ご了承いただいた場合を除いて、ご本人との連絡以外に使用することはありません。

<個人申込>

(ふりがな) 氏名		学校名		学年	
連絡先 (TEL)		連絡先 (メール)			

<学校経由の申込>

学校名		ご担当者氏名	
連絡先 (TEL)		連絡先 (メール)	
(ふりがな) 学生氏名		学年	
(ふりがな) 学生氏名		学年	

※定員に達した時点で申込みを締め切らせていただきます。